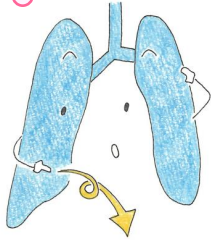




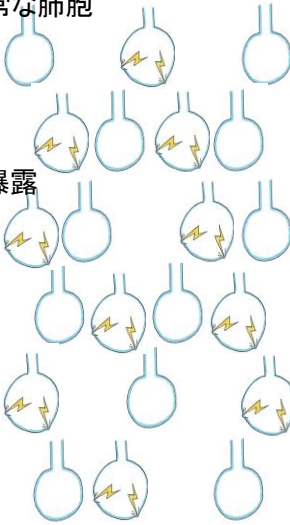
肺に優しい呼吸管理で人生が変わる ① ~急性期:呼吸

“肺に優しい呼吸管理”が重要って、どうしてなのかな



僅かに残存する正常な肺胞

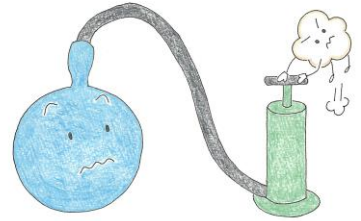
炎症に曝露



正期産児の十分な数の正常な肺胞の集まり



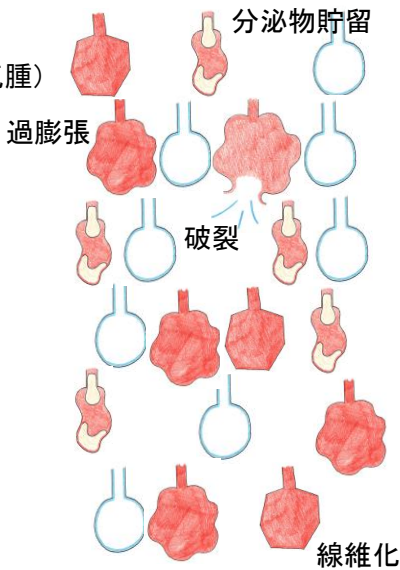
未熟な肺だから、呼吸管理しているだけで炎症が進んで、肺が変化してしまうよ



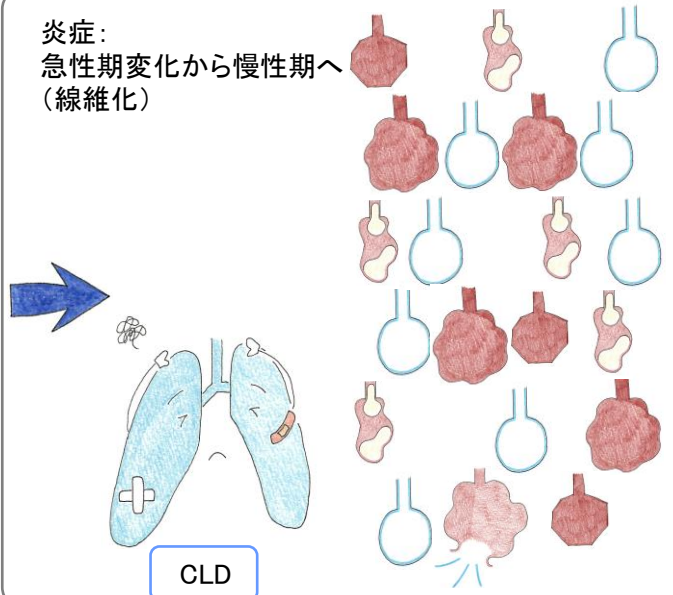
陽圧換気

ここで重要となる“人工呼吸器管理”については別で勉強します

炎症: 急性期変化 (びまん性泡状気腫)



炎症: 急性期変化から慢性期へ (線維化)



”呼吸”も”循環”も成り立たなくなっていくよー

肺胞過膨張 肺血管抵抗の増大 肺血管の圧迫 換気血流不均衡

肺高血圧症

病因はたくさんあるし、、、 食い止めたいけど、、、 どうすればいいんだろう

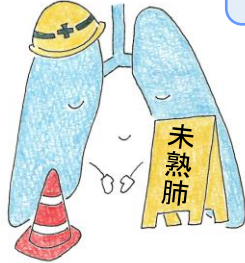




肺に優しい呼吸管理で人生が変わる ② ~急性期:呼吸



“たくさんある病因”を食い止めるには



未熟な肺だから、大切に育ててくれないとね

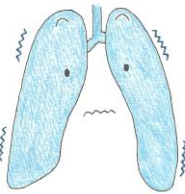
そのためには、、、?
CLDを最小限に抑える方法は?



酸素使用の抑制



サーファクタント投与



SIMVよりHFO(Δ)
挿管を避けてNCPAP

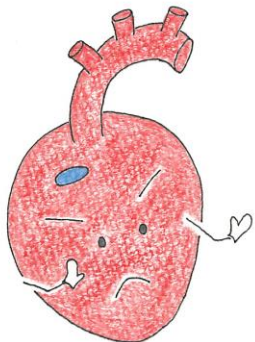


NO吸入療法(Δ)



ステロイド(全身投与、吸入)
カフェイン(レスピア)投与
利尿剤(Δ)

CLDに続く
肺高血圧を回避すること

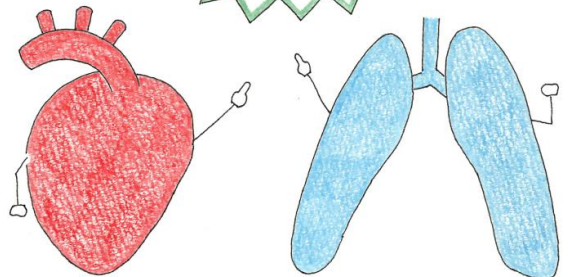


STOP!

肺高血圧症

目指すはInatact survival!

Inatact survival



NEXT 早産児医療 ~胎児循環からの卒業
急性期・循環編